

野田市農産物直売所指定管理者
候補者選定委員会（フォローアップ）会議録概要

開催日時 令和5年2月13日（月）午前11時30分から午前11時50分まで
開催場所 野田市役所4階 職員控室
出席委員 総務部長（副委員長）、行政管理課長、管財課長
欠席委員 副市長（委員長）、企画財政部長、自然経済推進部長
事務局 農政課、行政管理課

1 開会

<副委員長から開会の言葉>

2 議事

令和4年度（4月～12月）野田市農産物直売所業務報告書の審査について
<事務局から令和4年度（4月～12月）野田市農産物直売所業務報告書について
説明>

<審議の概要>

- 業務報告書1ページのサービス向上のための取組状況について、情報の発信とあるが、農産物直売所としてどのような情報発信の取組を行っているのか。
→ 野田市内の情報発信として、レジの横等に掲示板を設置しており、新商品開発事業にて採択された新商品やキャンペーンのポスター等の情報を掲示している。また、入口のテーブルに情報誌等を置けるスペースを設け、利用者が手に取れるようにしている。現地を確認した際に、情報誌等の種類が少なかったため、野田市のガイドブックを追加した。

- 業務報告書10ページの事故、要望及び苦情の対応状況について、苦情の③、④、⑥について究明した原因と実施した再発防止策について伺う。
→ 苦情の対応状況について、苦情③のコロケが酸っぱく感じた原因は、腐敗抑制のためにお酢を配合させており、酸味を強く感じた可能性があること。また、いつもよりこんがりしていたと感じたことについては、製造工程等の変更はなく、特に異常は確認できなかったが、改めて生産管理を徹底するよう協力会員に対し指導した。次に、苦情④の焼きおにぎりにプラスチックの破片が混入した原因は、焼きおにぎりを入れるために使用していたパックの破片が混入した可能性が高いため、改めて製造環境の整理整頓及び備品管理を徹底するよう協力会員に対し指導した。最後に、苦情⑥の五目きんぴらに針金が混入した原因については、製造工程等を確認した結果、原因特定には至らなかったが、異物混入の可能性のある備品等の使用があったため、改めて備品管理を徹底するよう協力会員に対し指

導した。

- 苦情の対応について協力会員から報告はあったのか。
 - 苦情の対応については、苦情処理簿を備えており、苦情の内容、相手先及び対応の内容等を記録することで運営管理に反映する体制としている。今回の苦情についても協力会員からの報告も含め記録している。

- 業務報告書 1 1 ページの施設の利用状況報告について、多くの利用者が訪れ、混雑した際には、敷地内の駐車場のみで対応できるのか、イベント開催時にはどのように対応しているのか教えてほしい。
 - 通常営業時については、敷地内の駐車場で対応できている。イベント開催時は、敷地内の駐車場が満車となる時間帯もあるため、隣接する「社会福祉法人は一とふる」の駐車場を借用して対応している。また、イベント開催当日には、混雑を想定して誘導員を配置し、事故等がないように対応している。

- 業務報告書 1 2 ページの収支状況報告の収入について、利用料金の内容について伺う。
 - 農産物等の売上金の 1 5 パーセントを利用料金として、指定管理者の収入としている。1 5 パーセントという利用料金の設定は、近隣市と比較して標準的な設定である。今後、収入を増やすためには、利用料金を見直すことが一番効果的であると考えているが、協力会員の負担が増えてしまうことから、まずは売上げを伸ばし、経費縮減を図ることで、収入の増加を図りたいと考えている。

<審議の結果>

令和 4 年度(4 月～1 2 月)野田市農産物直売所業務報告書について承認

3 閉会